

震災時における引き渡しマニュアル

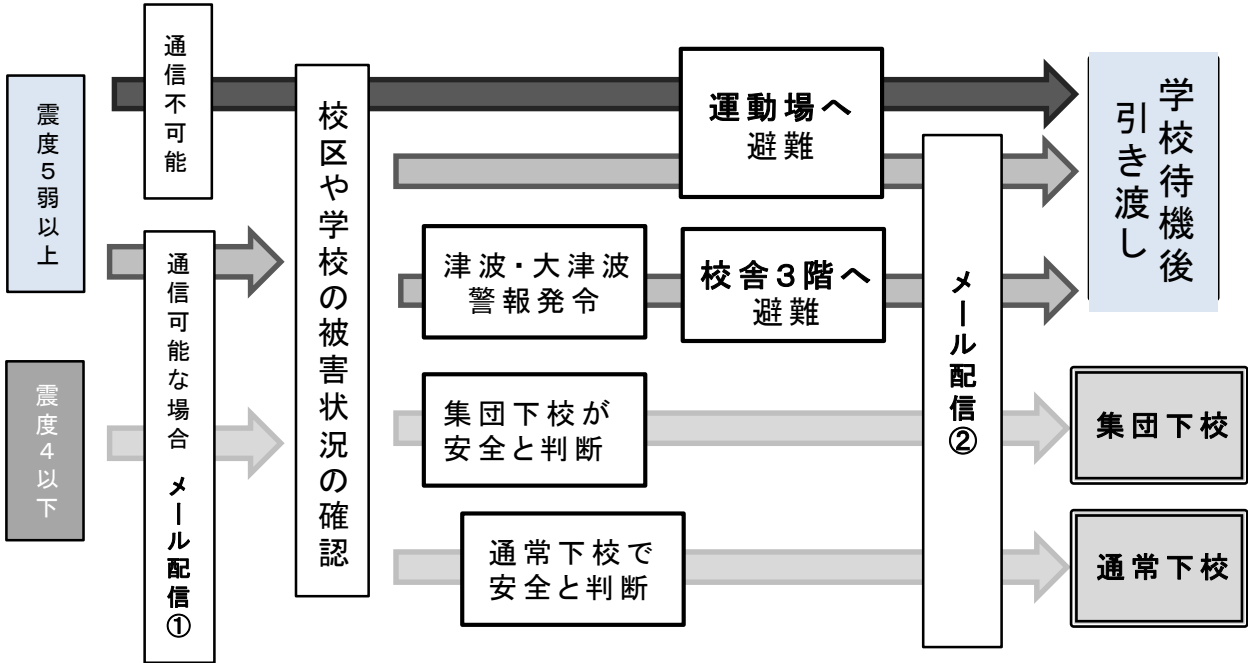
1 震災時の判断について

本校では、文部科学省及び新宮町の指針をもとに、以下のような基本方針を定めました。

学校を含む地域の震度	震度5弱以上	引き渡し	<ul style="list-style-type: none">被害状況によりメールが通じない場合も、 震度5弱以上の場合は、必ず「引き渡し」とします。保護者のお迎えまでは、児童を学校で待機させます。原則的に運動場にて「引き渡しカード」で保護者を確認し、引き渡します。
	震度4以下	集団下校 または 通常下校	<ul style="list-style-type: none">被害の状況により、集団下校か通常下校かを判断します。集団下校を行う場合、安心安全メールにて保護者へ連絡します。集団下校の際には、教職員で安全確認のパトロールを行います。

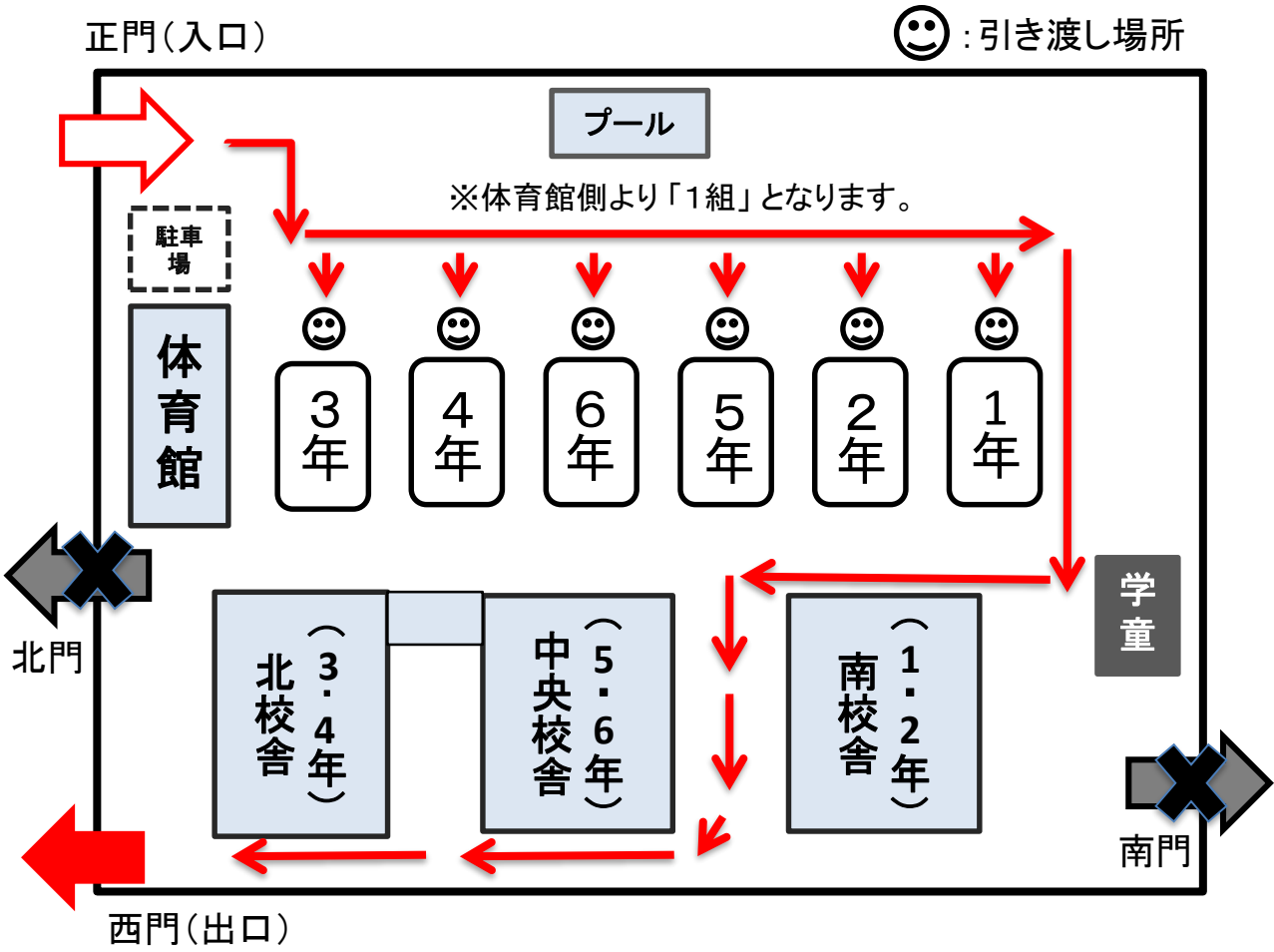
※ 新宮町に津波・大津波警報が発令されている場合、安全確認後、校舎の3階へ避難。その後、「震度5弱以上」の対応と同様に引き渡します。

2 震災時の流れについて



3 引き渡しの方法・手順

- ① 正門から入り運動場へ向かいます。
 - ② きょうだいがいる場合は、3年→4年→5年→6年→2年→1年の学年順に一方通行で進み、お迎えをお願いします。
 - ③ 各クラスの先頭に立っている担当教師に引き渡しカードを渡してください。
引き渡しカードを忘れた方は、確認カードにサインをお願いします。
 - ④ 引き渡しが終わりましたら、児童と一緒に、順路に従い西門より下校してください。
- ※ 体育館横北門は、交通量が多いこと、地震の際、渡り廊下崩壊のおそれがあるため使用できません。



4 引き渡しの際の注意とお願い

- ・余震などに備えて、引き渡しは運動場で行います。(雨天時、夜間は、教室引き渡し)
- ・児童を迎えに来る際には、必ず徒歩でお越しください。
- ・大きな地震が発生した場合、学童は閉所します。普段学童へ下校させているご家庭もお迎えをお願いします。
- ・混乱を避けるために正門を保護者入口とし、西門を出口とします。
- ・混雑が予想されます。児童と手がつながるような持ち物・服装をお願いします。